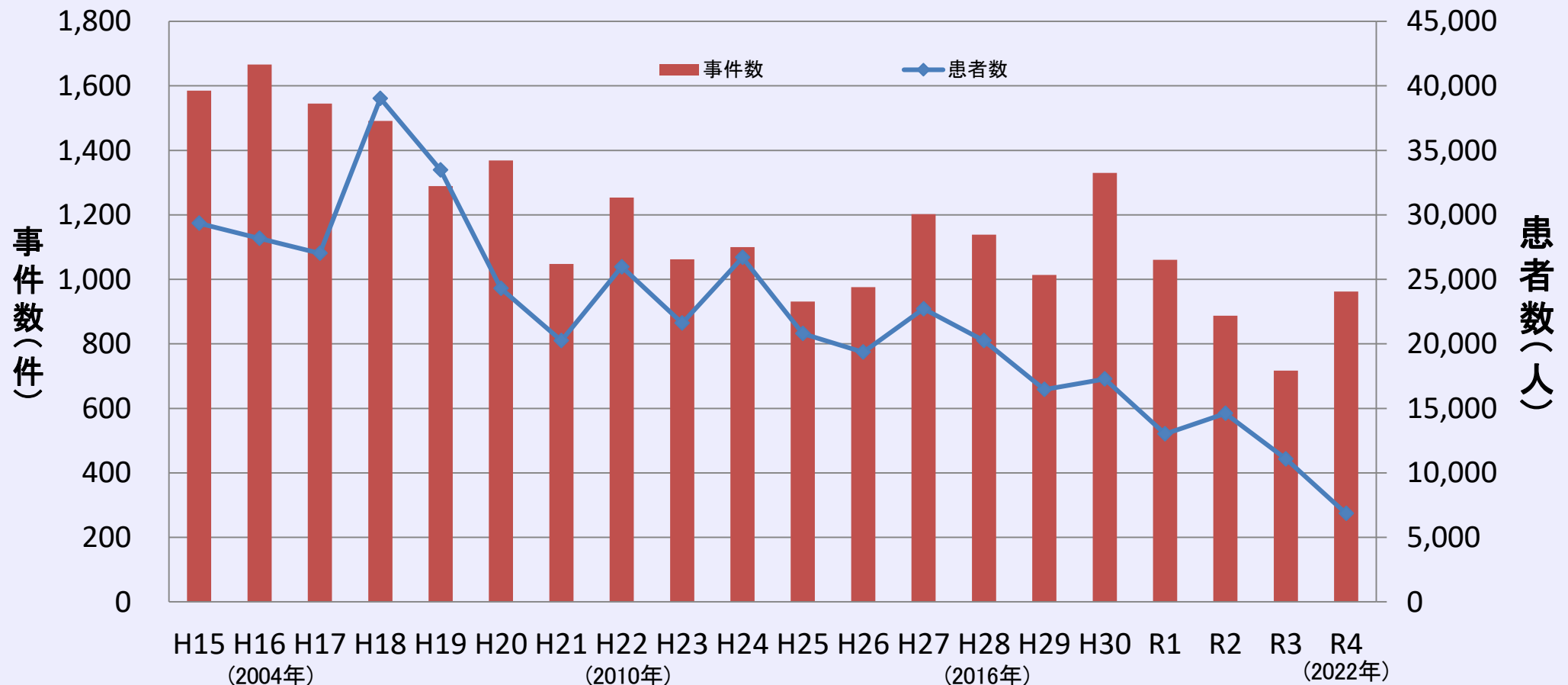


令和4年食中毒発生状況

食中毒事件数・患者数の推移(全体)

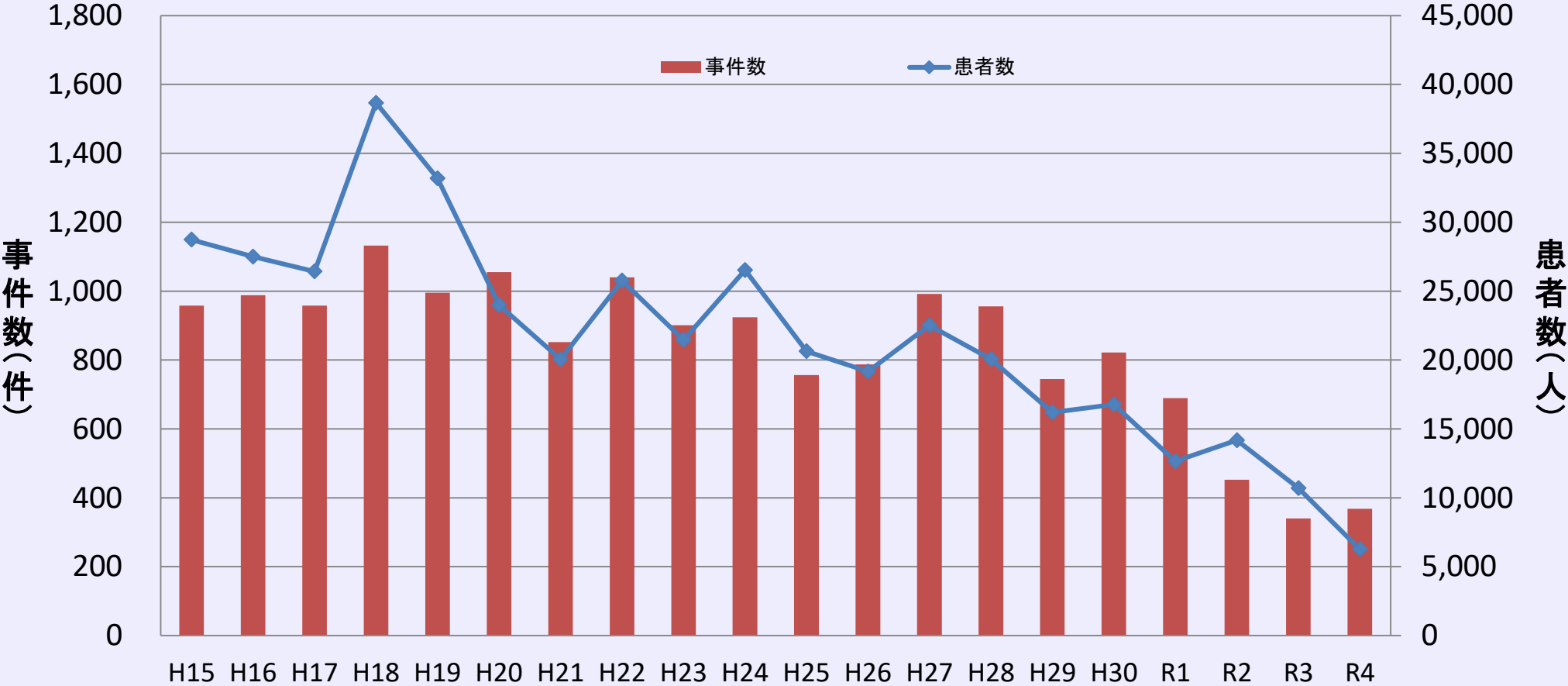
	事件数	患者数	死亡者数
R2年	887	14,613	3
R3年	717	11,080	2
R4年	962	6,856	5



(資料出所) 厚生労働省「食中毒統計調査」

食中毒事件数・患者数の推移(患者数2人以上の事例)

	事件数	患者数	死亡者数
R2年	452	14,178	1
R3年	340	10,703	1
R4年	368	6,262	1



(資料出所) 厚生労働省「食中毒統計調査」



患者数500人以上の食中毒事例(令和4年)

なし

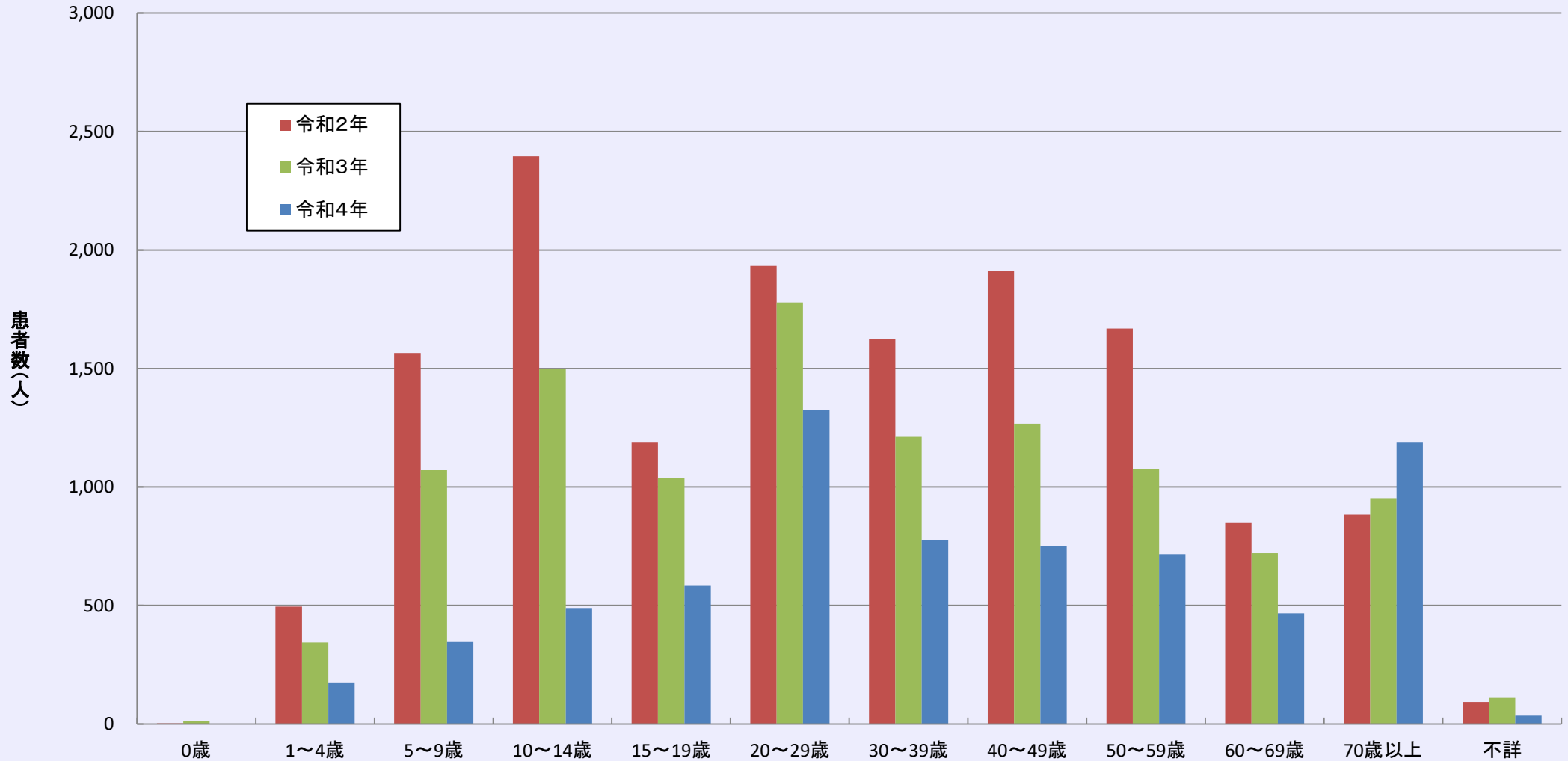
死者が発生した食中毒事例(令和4年)

	都道府県	発病年月日	原因施設 種別	原因食品名	病因物質種別	患者数	死者数	摂食者 数	死者年齢
1	旭川市	2022/9/17	不明	イヌサフラン	自然毒 植物性自然毒	1	1	不明	女:70歳～
2	青森県	2022/9/18	飲食店	ふぐ(マフグ(推定))(自分の夕食)	自然毒 動物性自然毒	1	1	1	男:70歳～
3	秋田市	2022/4/20	家庭	イヌサフランの天ぷら	自然毒 植物性自然毒	1	1	1	男:70歳～
4	京都府	2022/8/24	販売店	令和4年8月21日から同月27日に提供された肉総菜(レアステーキ、ローストビーフ)	細菌 腸管出血性大腸菌(VT産生)	40	1	41	女:70歳～
5	宮崎県	2022/4/6	家庭	グロリオサ	自然毒 植物性自然毒	1	1	1	男:60～69歳

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



年齢階級別食中毒患者数(令和2年～令和4年)



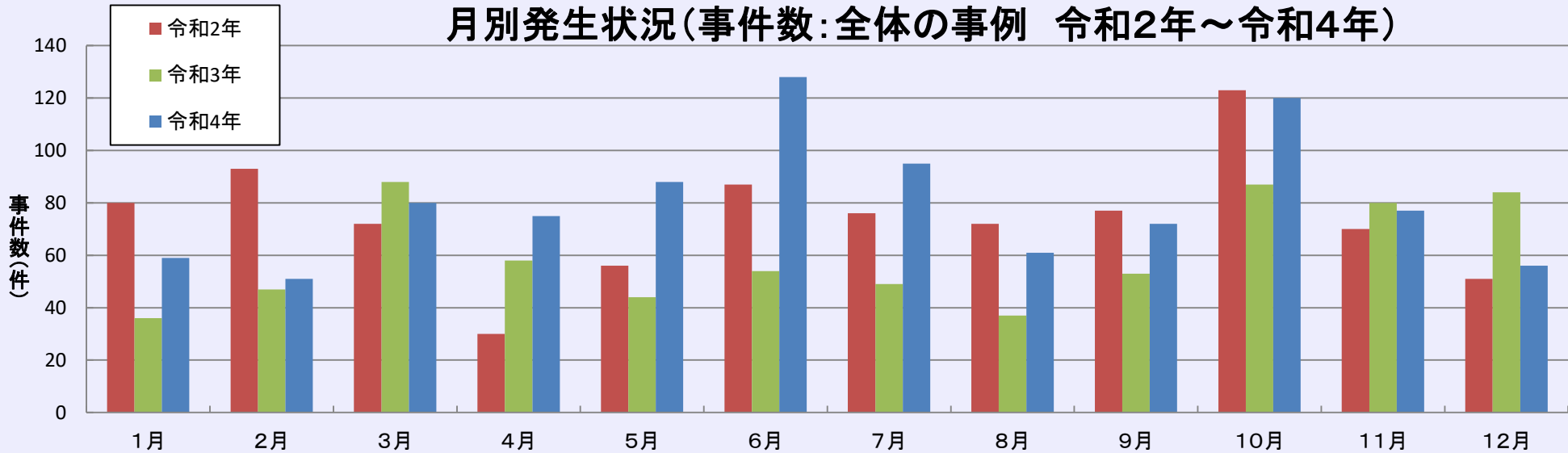
詳細は、資料2(令和4年食中毒発生状況)8ページ参照

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

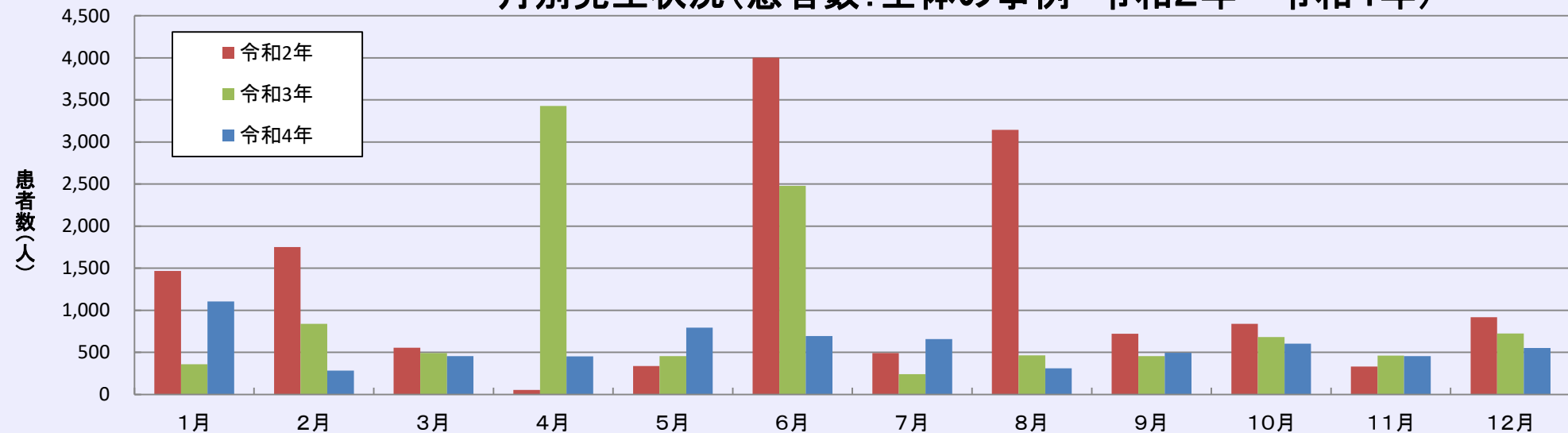


月別発生状況

月別発生状況(事件数:全体の事例 令和2年～令和4年)



月別発生状況(患者数:全体の事例 令和2年～令和4年)

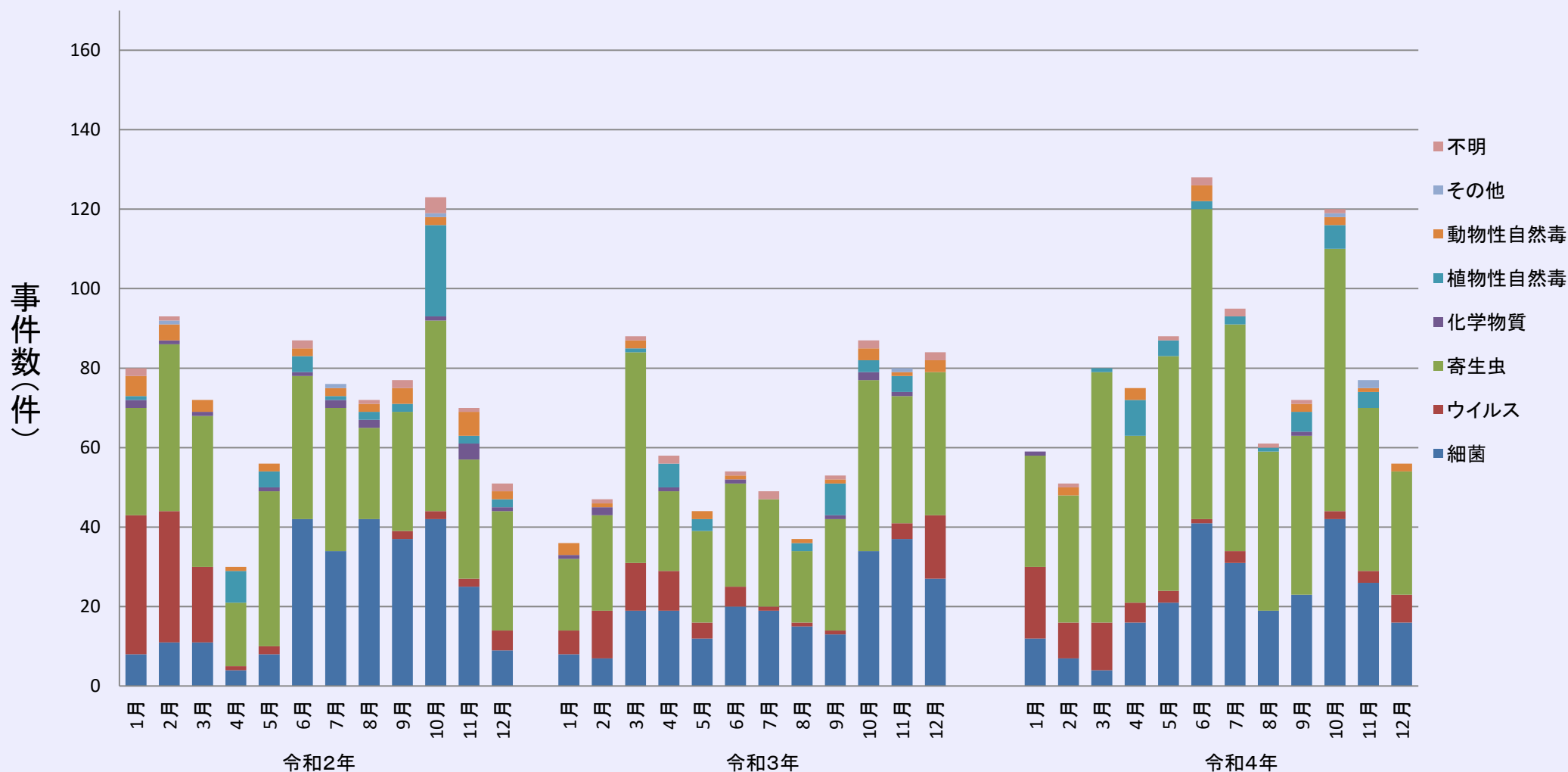


詳細は、資料2(令和4年食中毒発生状況)10・14ページ参照

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



【全体】病因物質別事件数の月別発生状況(令和2年～令和4年)

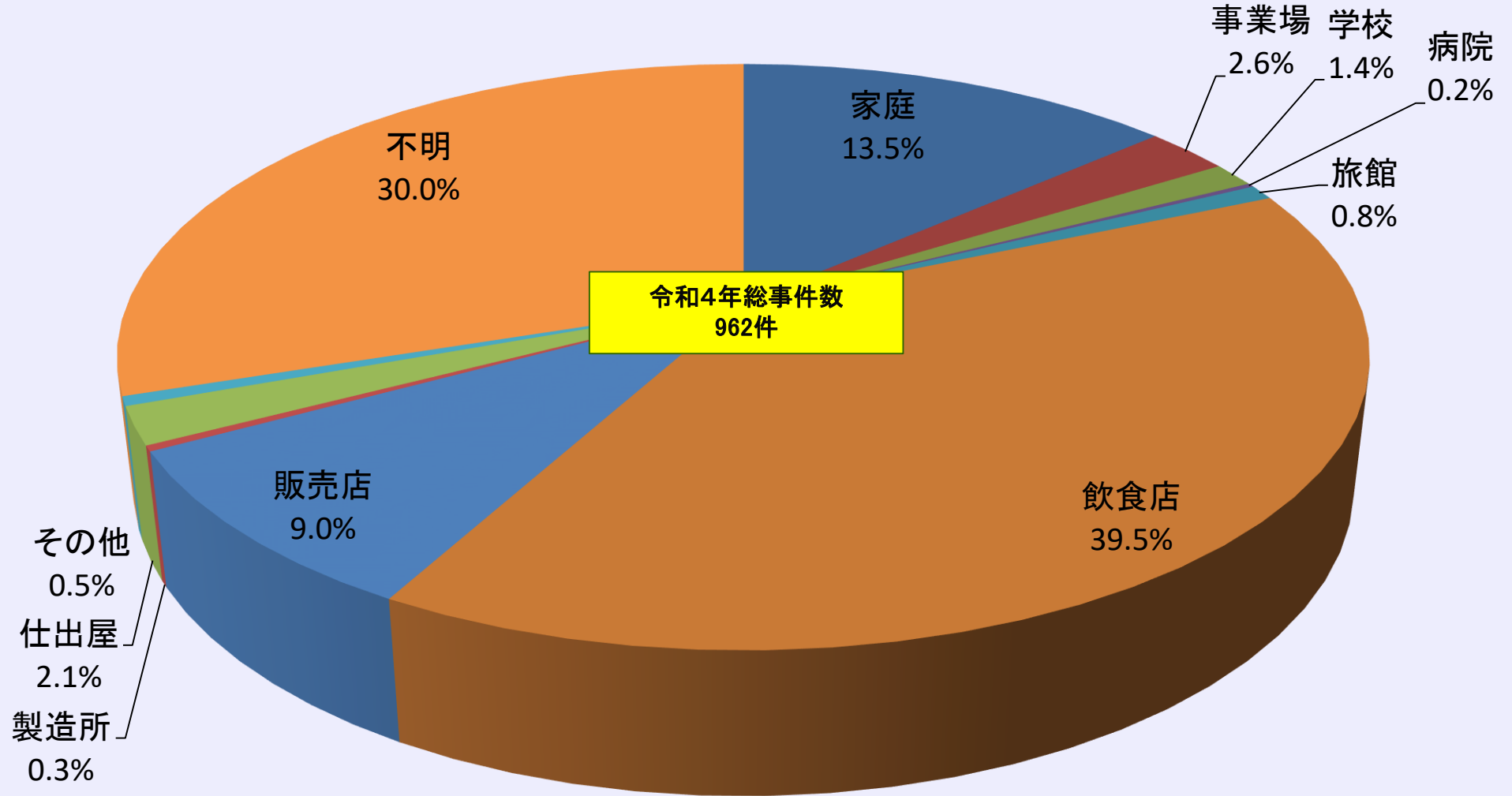


詳細は、資料2(令和4年食中毒発生状況)12・13ページ参照

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



【全体】原因施設別事件数(令和4年)

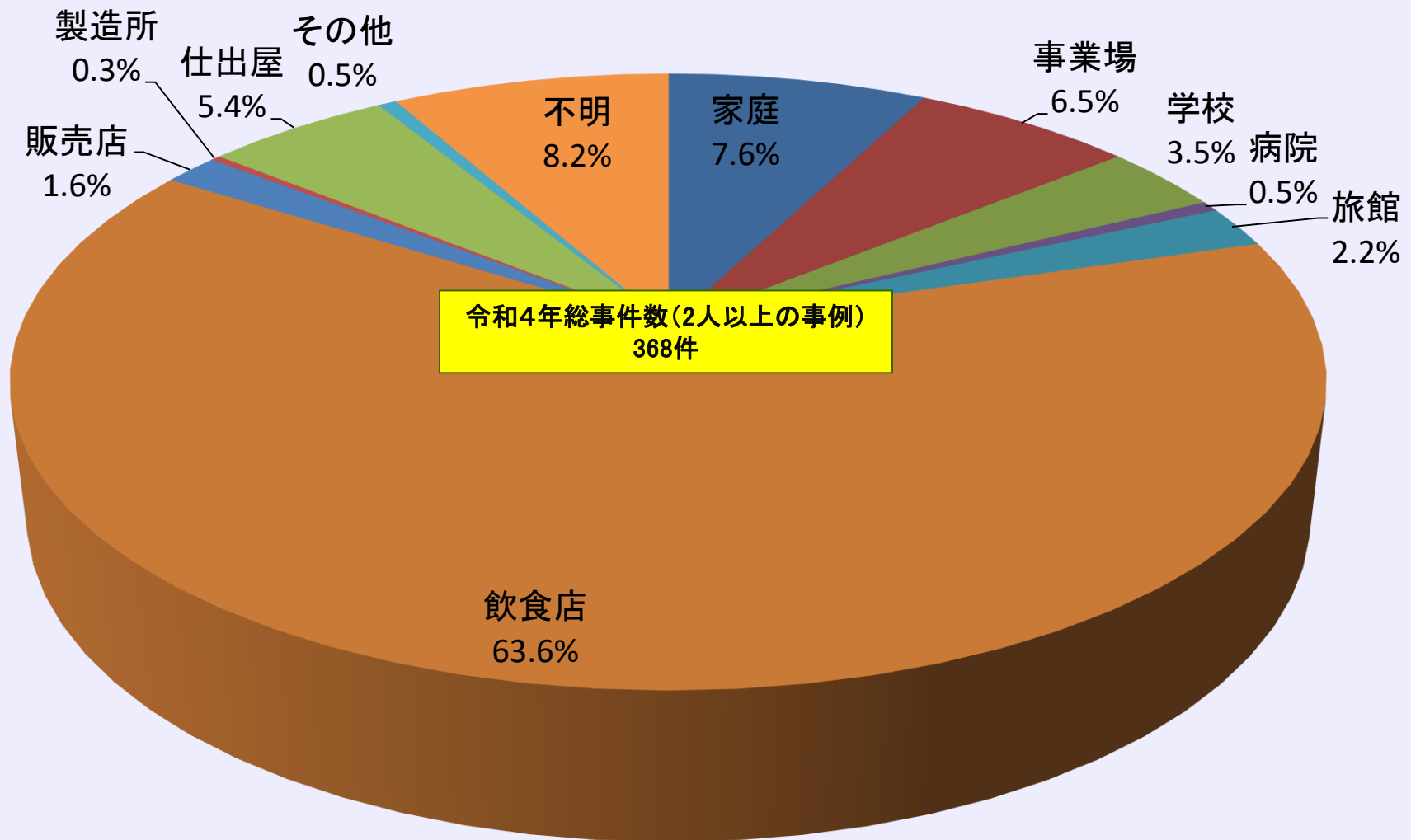


詳細は、資料2(令和4年食中毒発生状況)18ページ参照

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



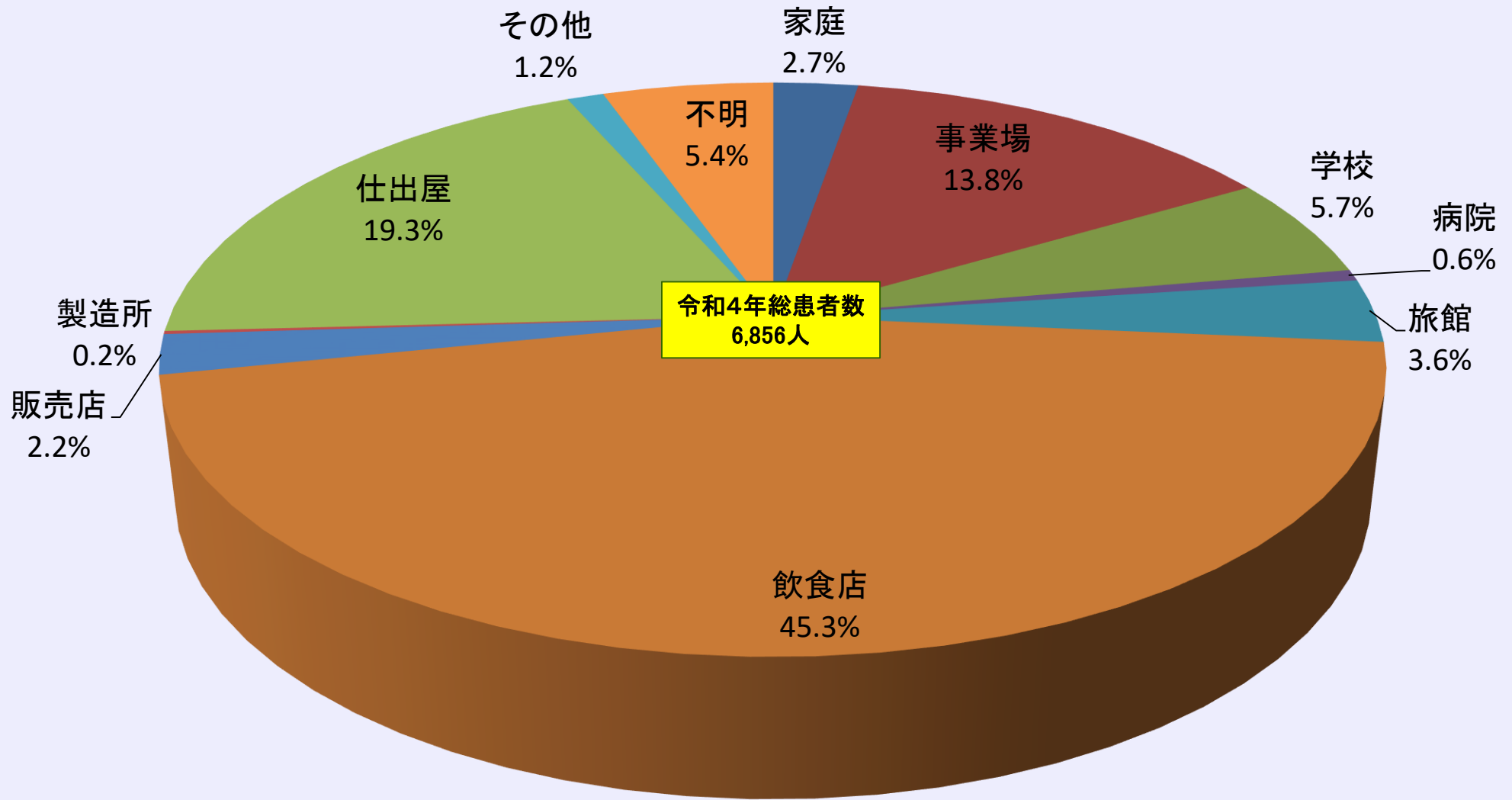
【患者数2人以上】原因施設別事件数(令和4年)



詳細は、資料2(令和4年食中毒発生状況)18ページ参照

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

【全体】原因施設別患者数(令和4年)

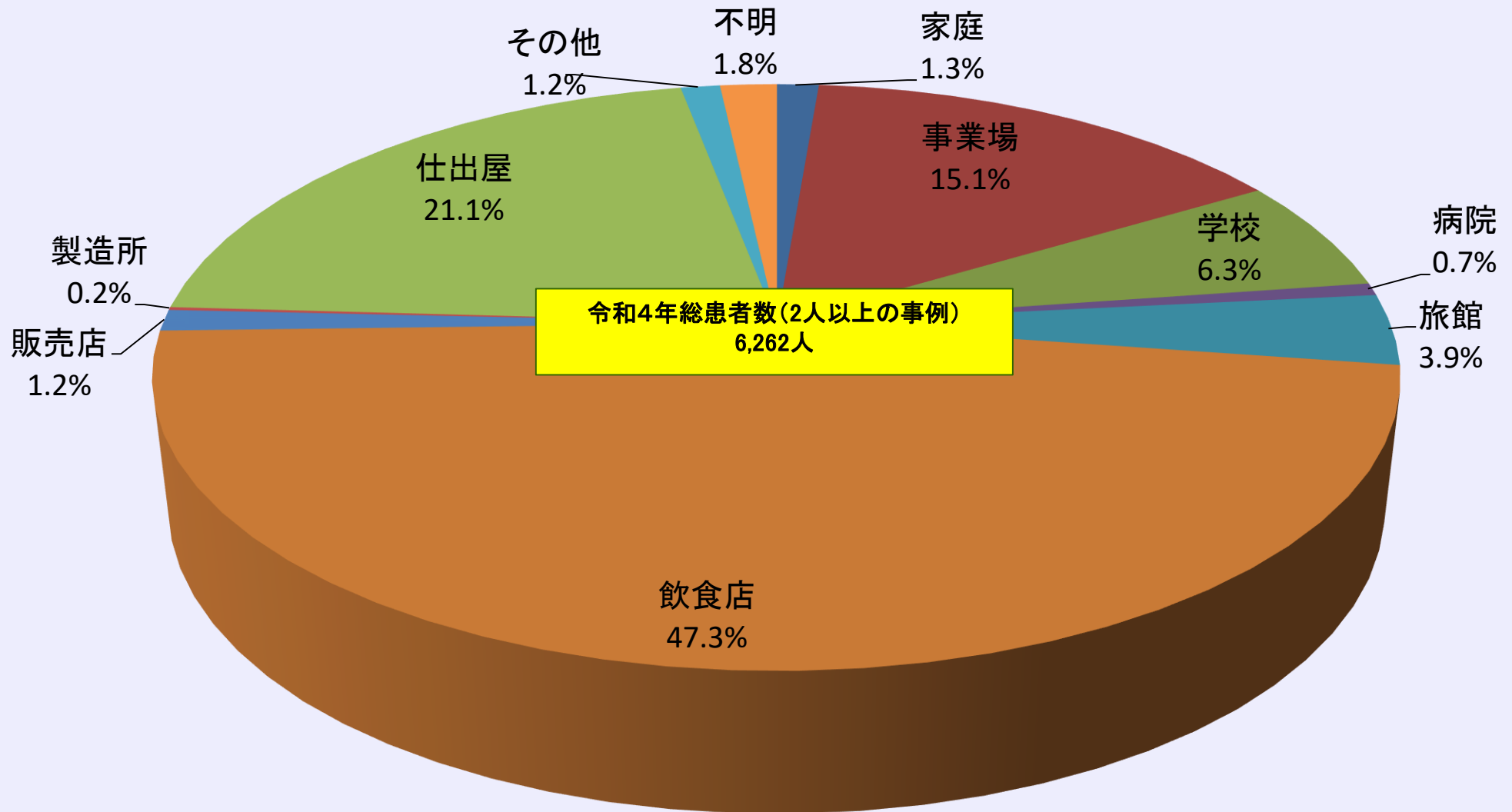


詳細は、資料2(令和4年食中毒発生状況)18ページ参照

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



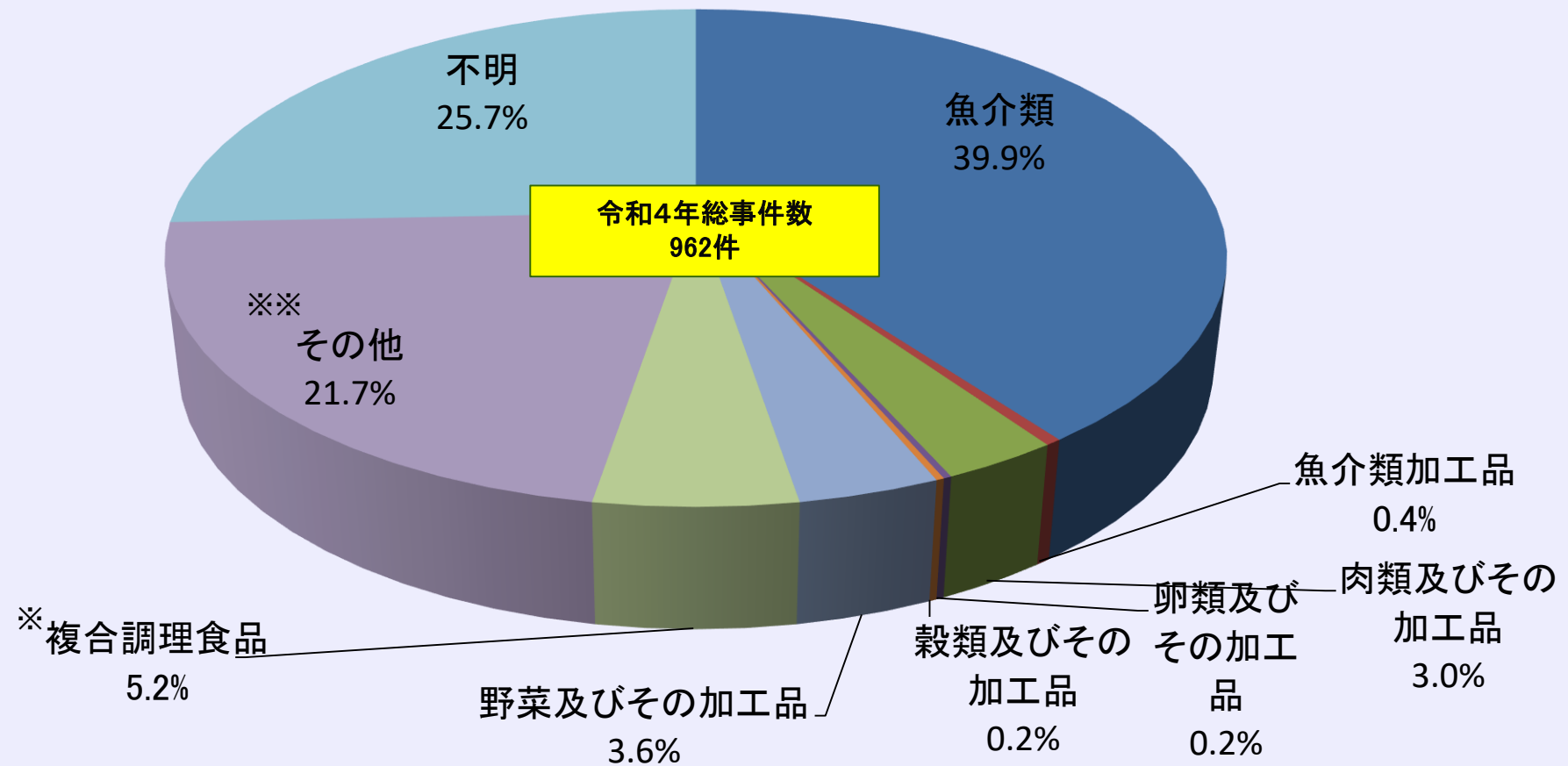
【患者数2人以上】原因施設別患者数(令和4年)



詳細は、資料2(令和4年食中毒発生状況)18ページ参照

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

【全体】原因食品別事件数(令和4年)



詳細は、資料2(令和4年食中毒発生状況)23ページ参照

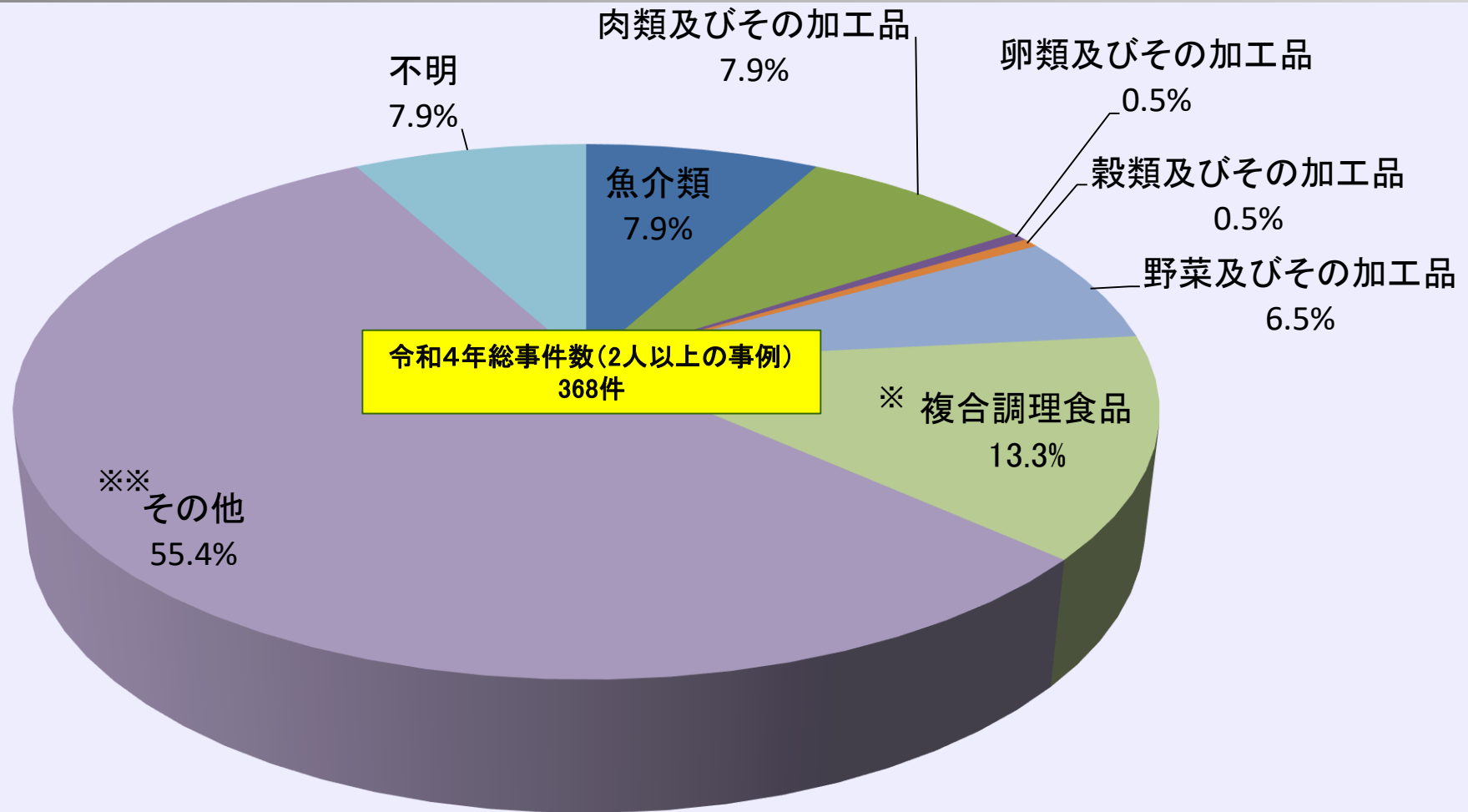
※複合調理品:コロッケ、ギョウザ、肉と野菜の煮付け等食品そのものが2種以上の原料により、いずれをも主とせず混合調理又は加工されているもので、そのうちいずれかが原因食品であるか判明しないもの(「食中毒統計作成要領」より)。

※※その他:上記分類のいずれにも該当しない全ての食品。酒精飲料、氷菓並びに藻類及びこれらの調理品又は加工品等(「食中毒統計作成要領」より)。また、「〇月〇日の食事」等の食事特定の事例を含む。

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



【患者数2人以上】原因食品別事件数(令和4年)



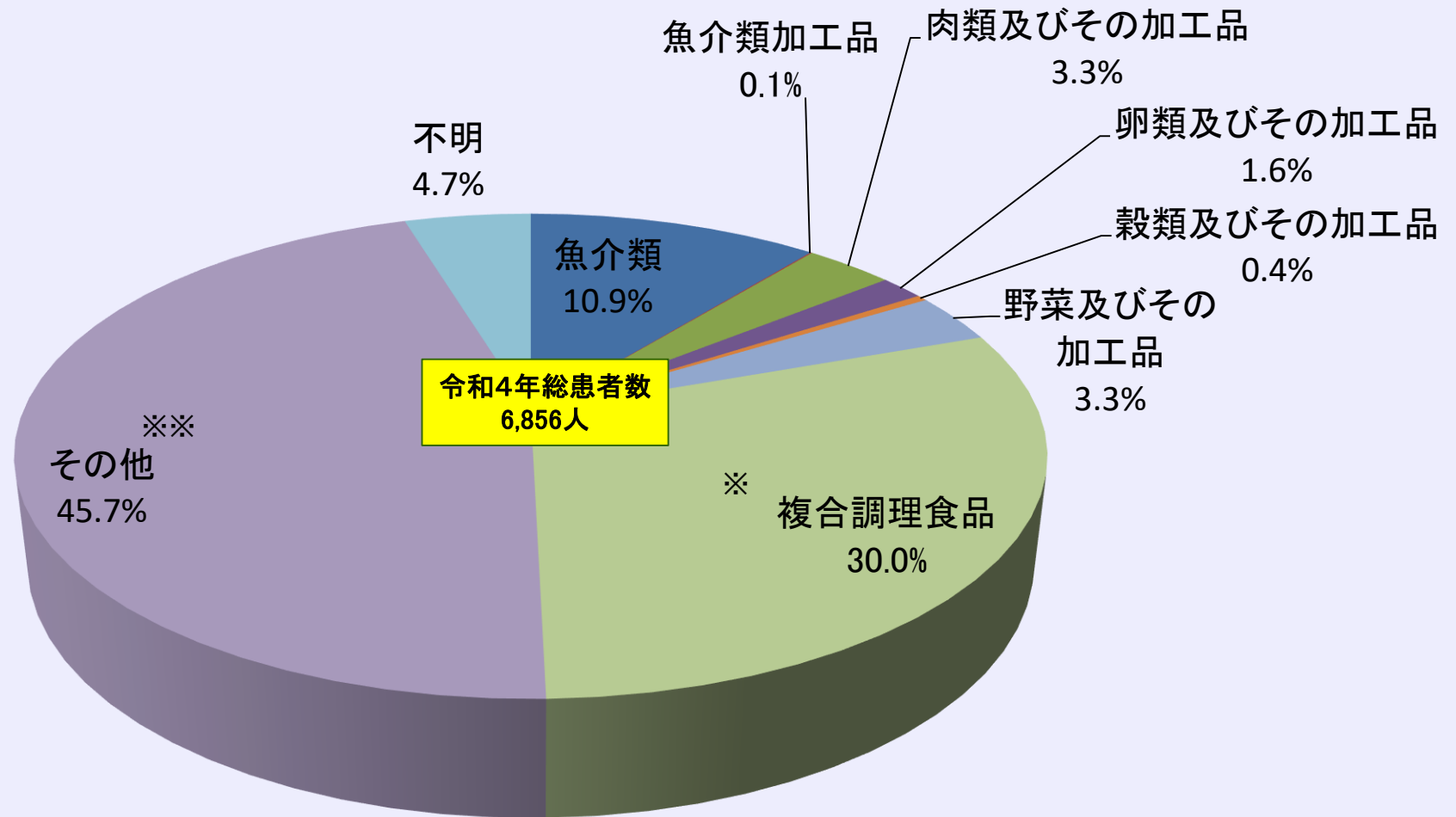
詳細は、資料2(令和4年食中毒発生状況)23ページ参照

※複合調理品:コロッケ、ギョウザ、肉と野菜の煮付け等食品そのものが2種以上の原料により、いずれをも主とせず混合調理又は加工されているもので、そのうちいずれかが原因食品であるか判明しないもの(「食中毒統計作成要領」より)。

※※その他:上記分類のいずれにも該当しない全ての食品。酒精飲料、氷菓並びに藻類及びこれらの調理品又は加工品等(「食中毒統計作成要領」より)。また、「〇月〇日の食事」等の食事特定の事例を含む。

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

【全体】原因食品別患者数(令和4年)



詳細は、資料2(令和4年食中毒発生状況)23ページ参照

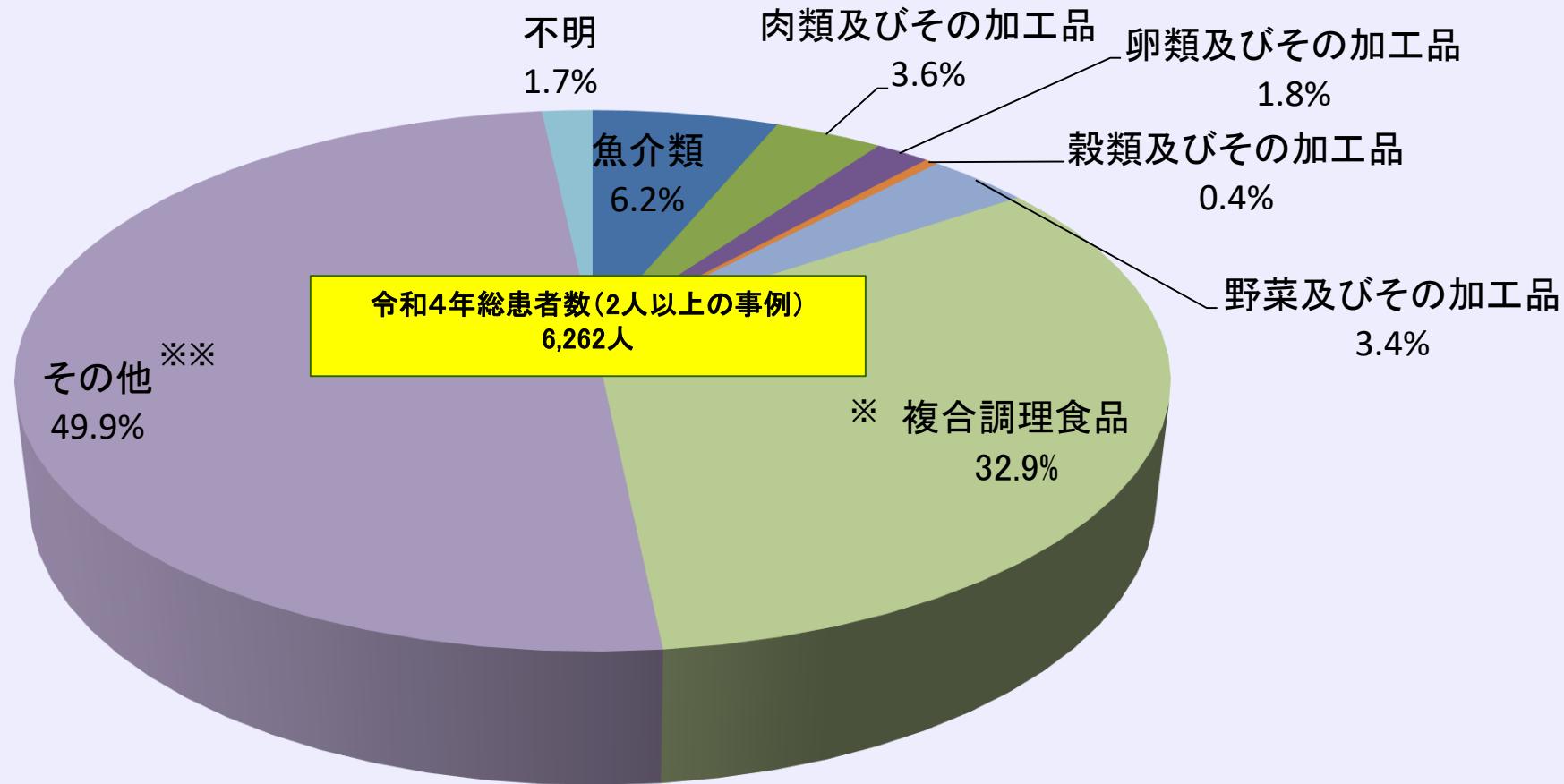
※複合調理品:コロッケ、ギョウザ、肉と野菜の煮付け等食品そのものが2種以上の原料により、いずれをも主とせず混合調理又は加工されているもので、そのうちいずれかが原因食品であるか判明しないもの(「食中毒統計作成要領」より)。

※※その他:上記分類のいずれにも該当しない全ての食品。酒精飲料、氷菓並びに藻類及びこれらの調理品又は加工品等(「食中毒統計作成要領」より)。また、「〇月〇日の食事」等の食事特定の事例を含む。

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



【患者数2人以上】原因食品別患者数(令和4年)



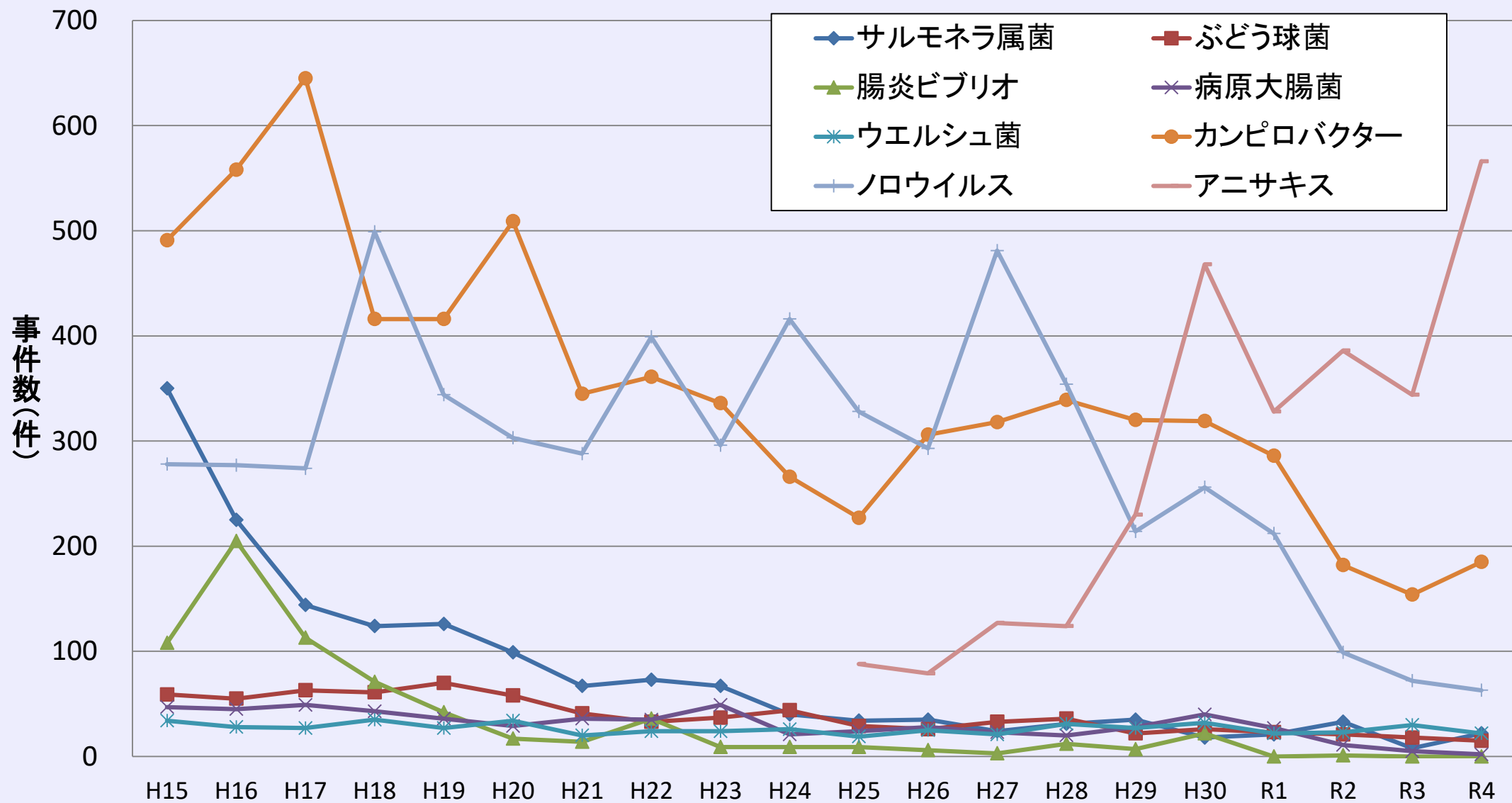
詳細は、資料2(令和4年食中毒発生状況)23ページ参照

※複合調理品:コロッケ、ギョウザ、肉と野菜の煮付け等食品そのものが2種以上の原料により、いずれをも主とせず混合調理又は加工されているもので、そのうちいずれかが原因食品であるか判明しないもの(「食中毒統計作成要領」より)。

※※その他:上記分類のいずれにも該当しない全ての食品。酒精飲料、氷菓並びに藻類及びこれらの調理品又は加工品等(「食中毒統計作成要領」より)。また、「〇月〇日の食事」等の食事特定の事例を含む。

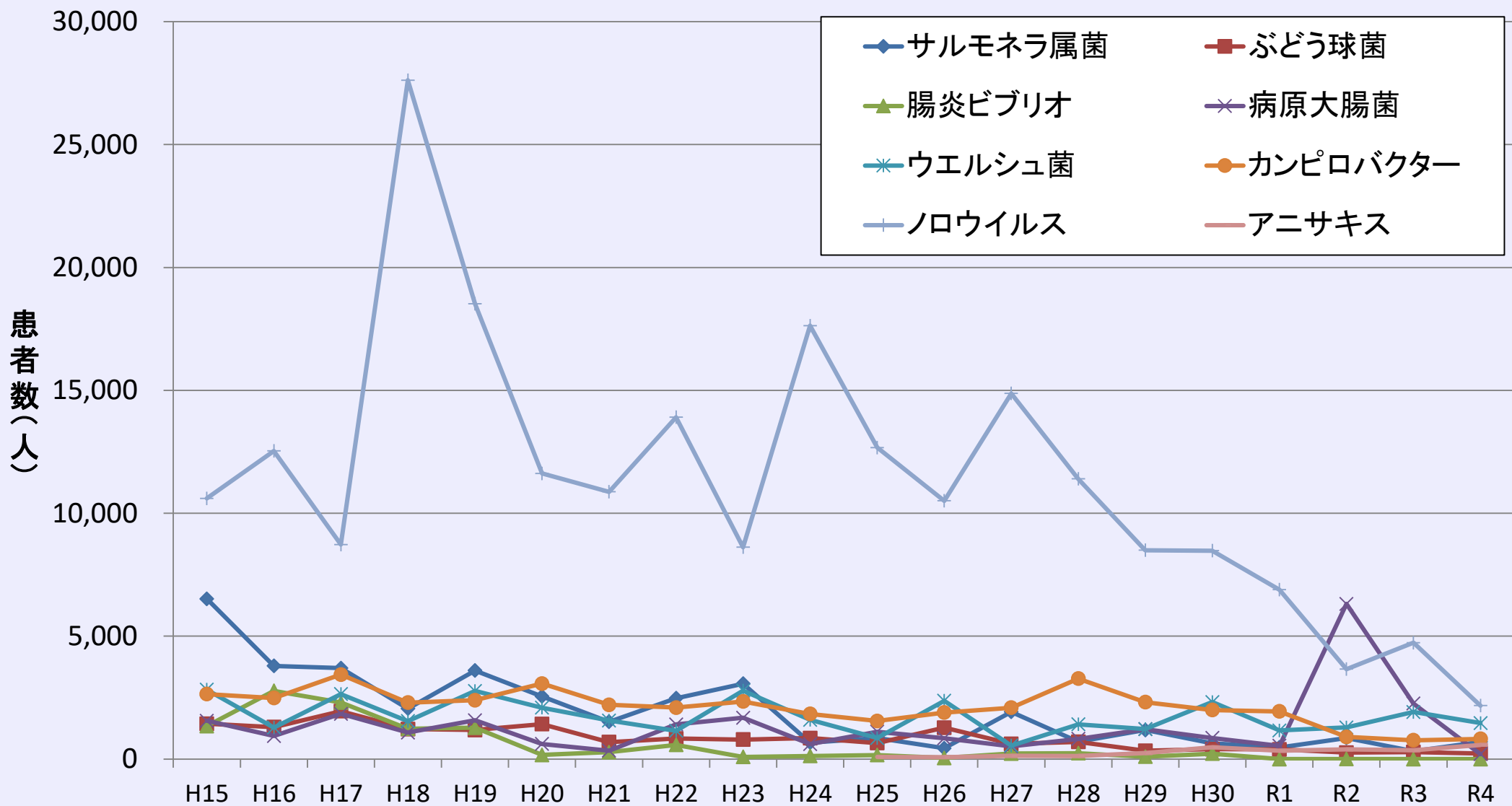
(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

病因物質別事件数の推移



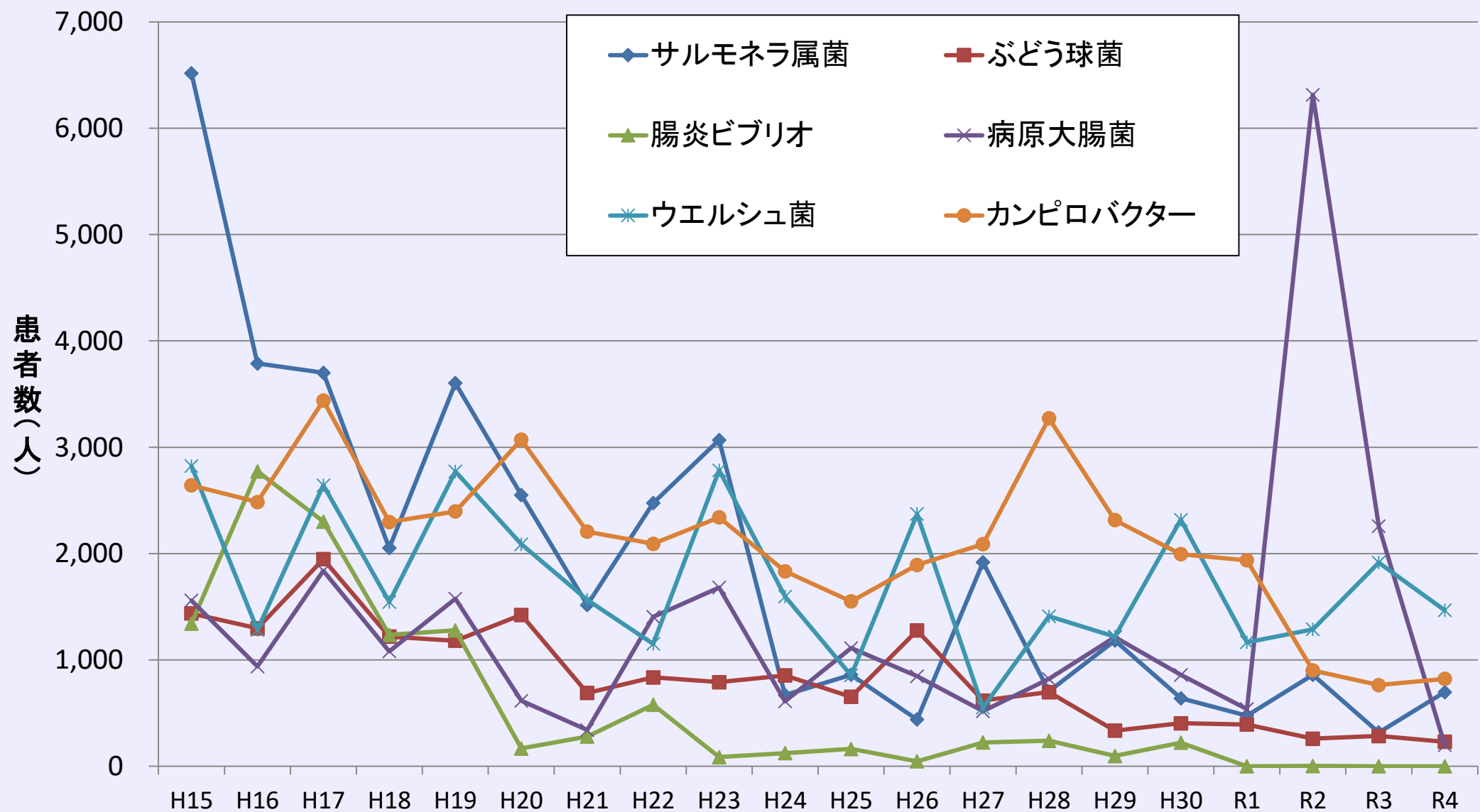
(資料出所) 厚生労働省「食中毒統計調査」

病因物質別患者数の推移



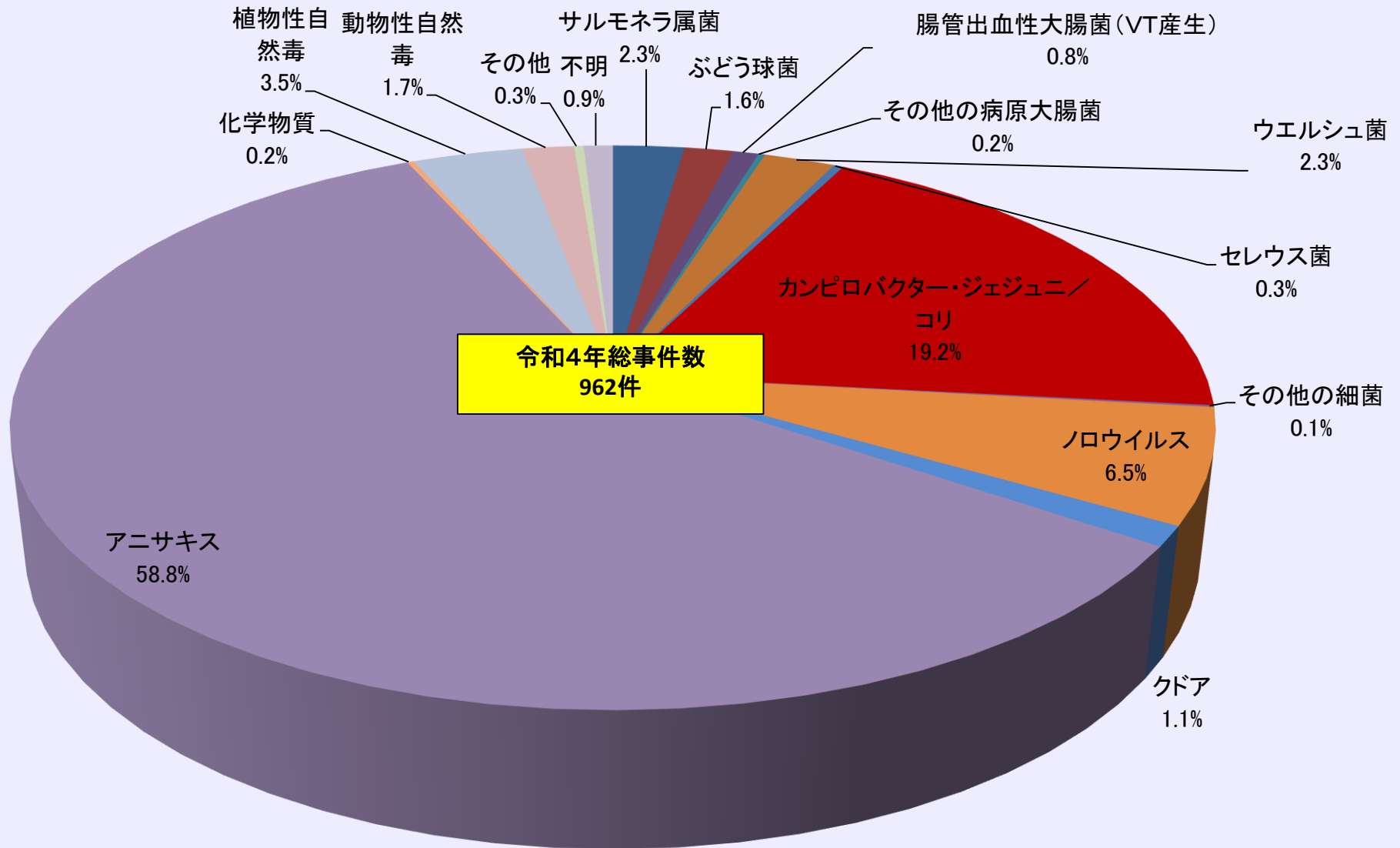
(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

病因物質別患者数の推移(細菌のみ抽出)



(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

【全体】病因物質別事件数発生状況(令和4年)

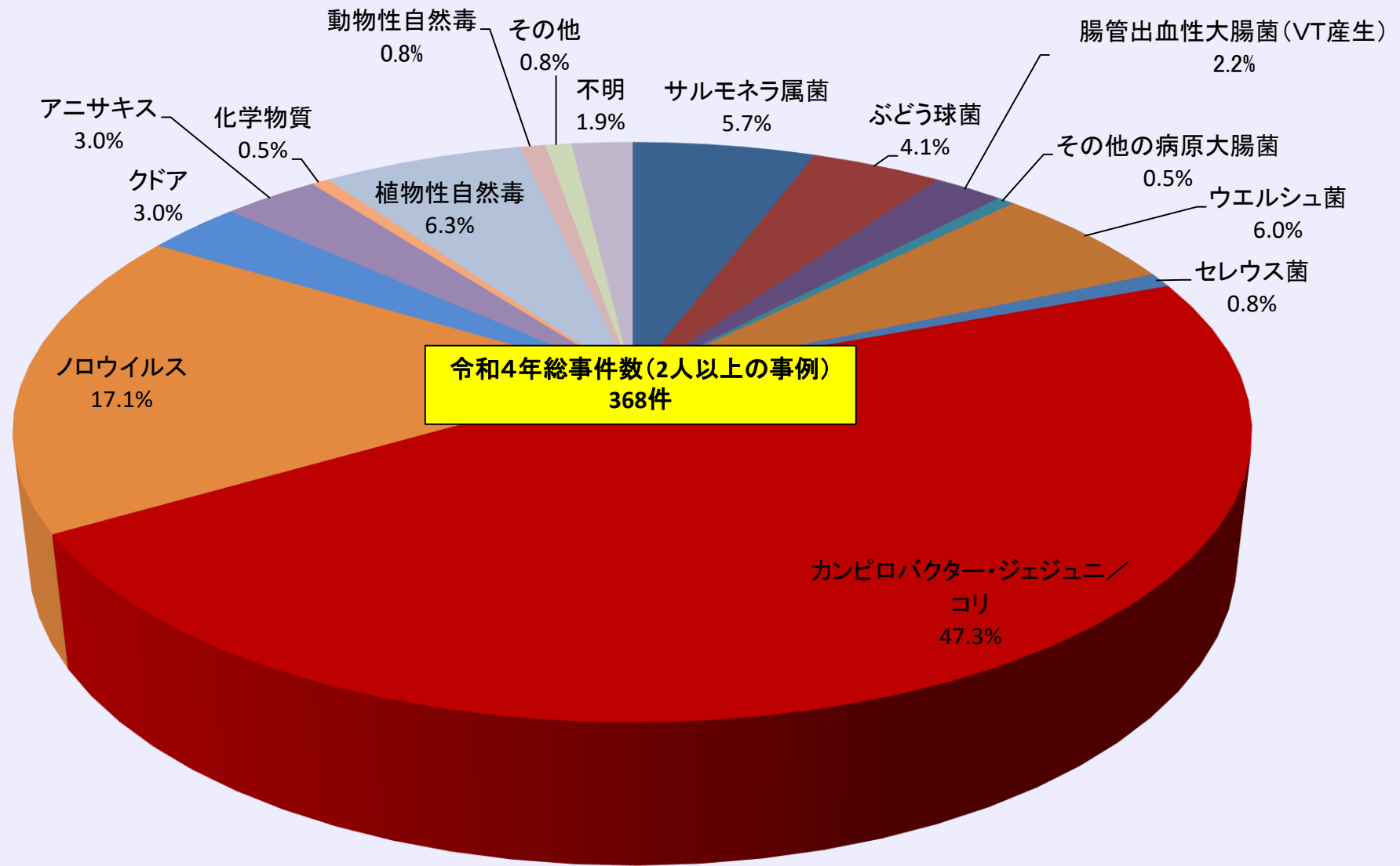


詳細は、資料2(令和4年食中毒発生状況)28ページ参照

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



【患者数2人以上】病因物質別事件数発生状況(令和4年)

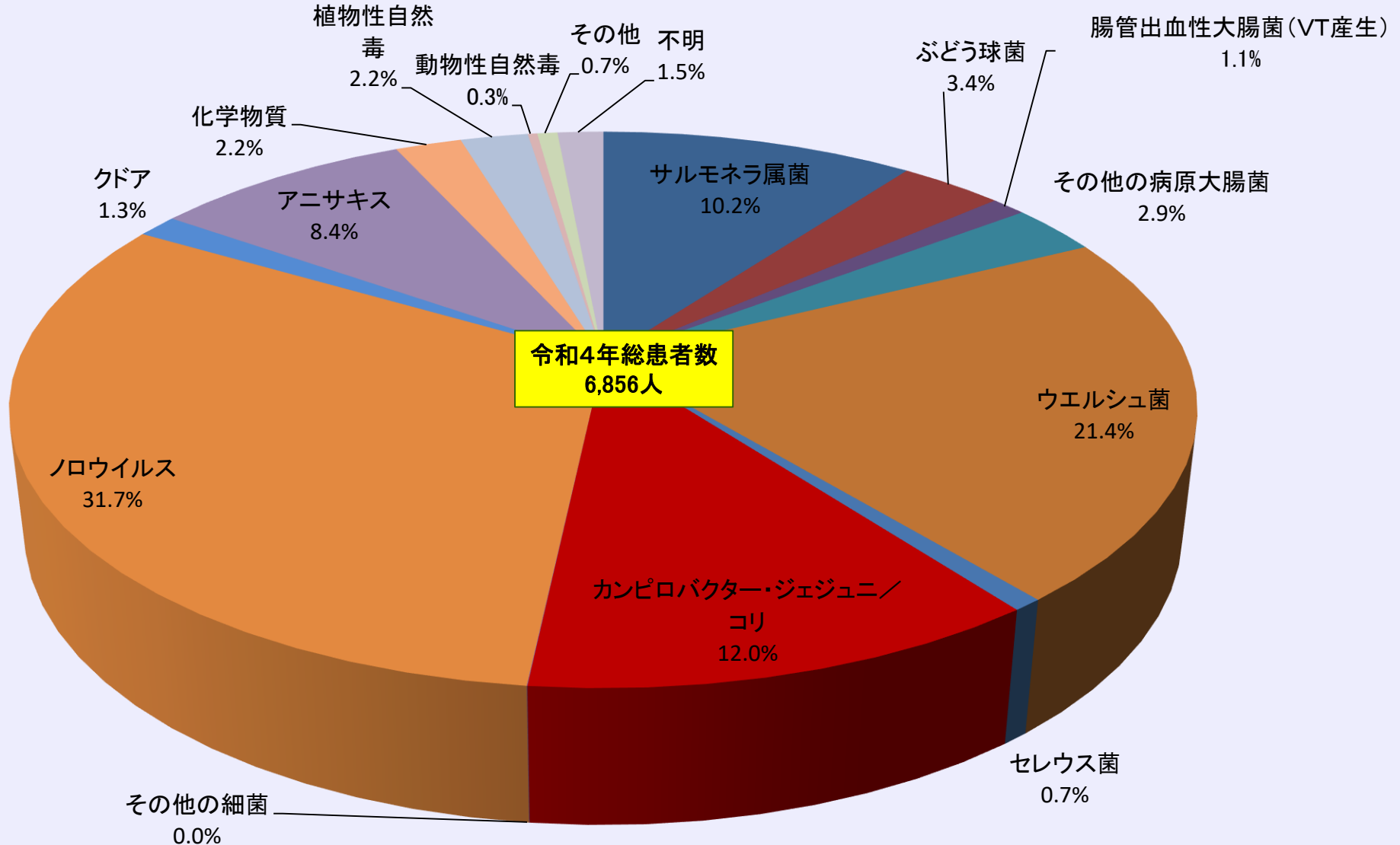


詳細は、資料2(令和4年食中毒発生状況)28ページ参照

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



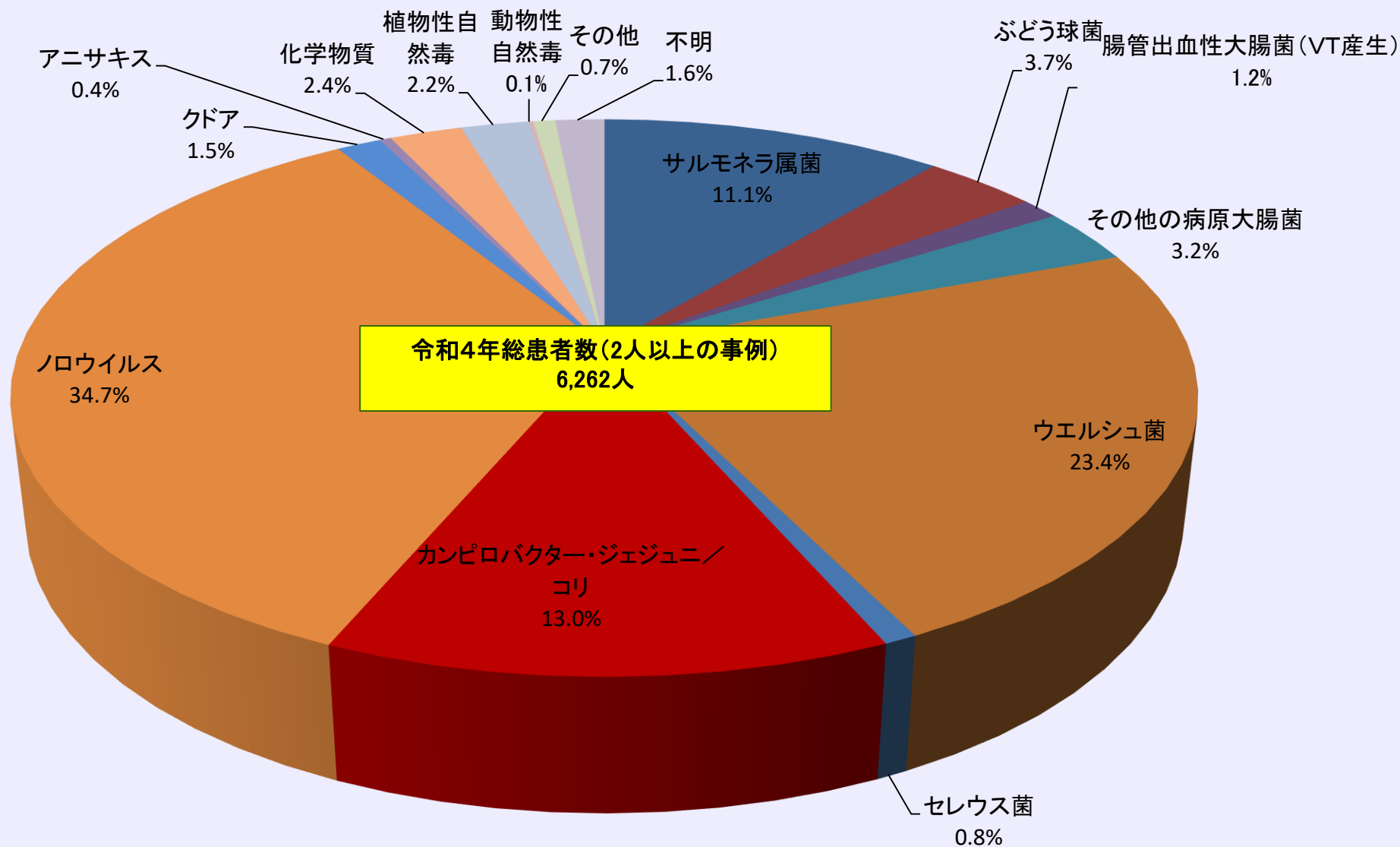
【全体】病因物質別患者数発生状況(令和4年)



詳細は、資料2(令和4年食中毒発生状況)28ページ参照

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

【患者数2人以上】病因物質別患者数発生状況(令和4年)

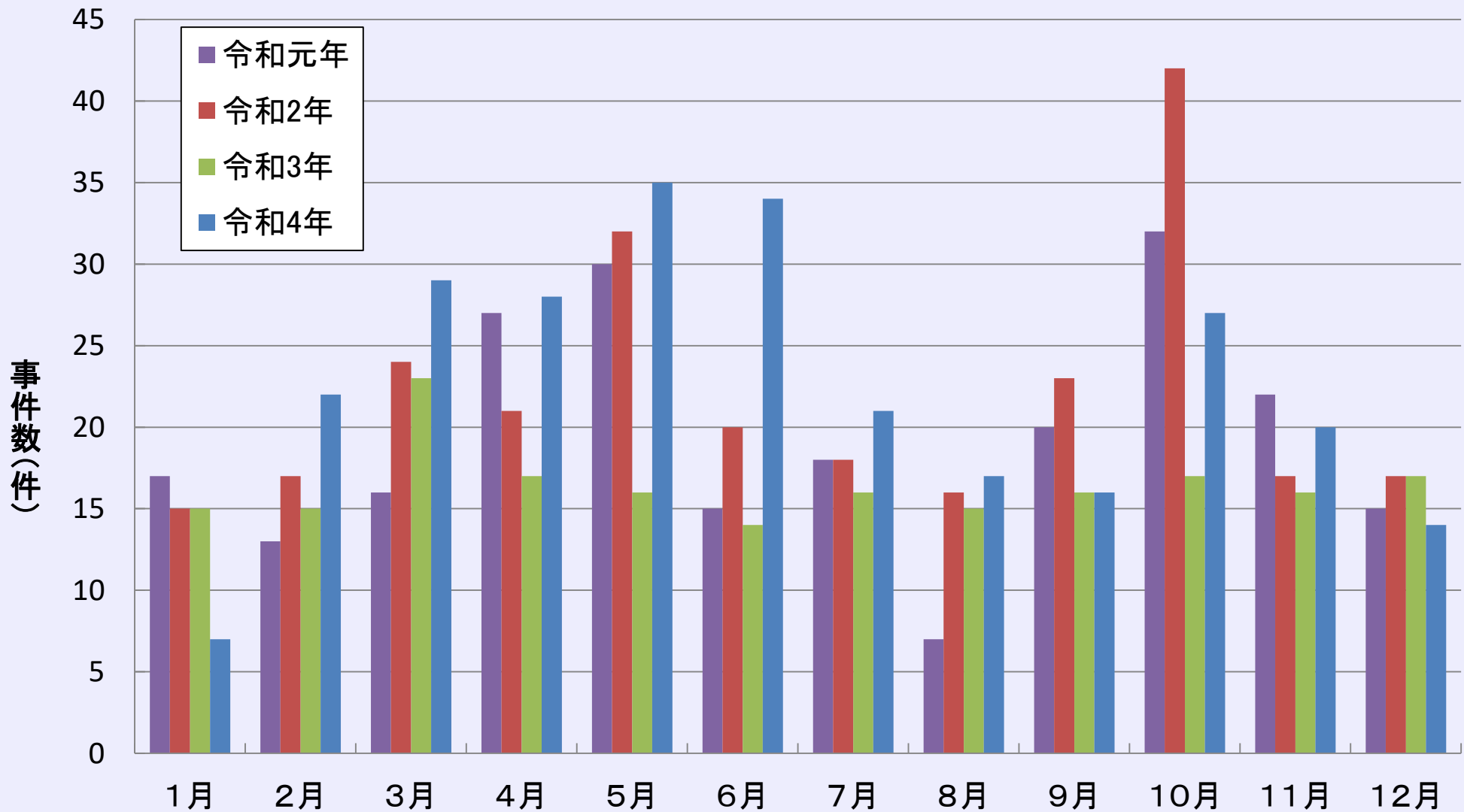


詳細は、資料2(令和4年食中毒発生状況)28ページ参照

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

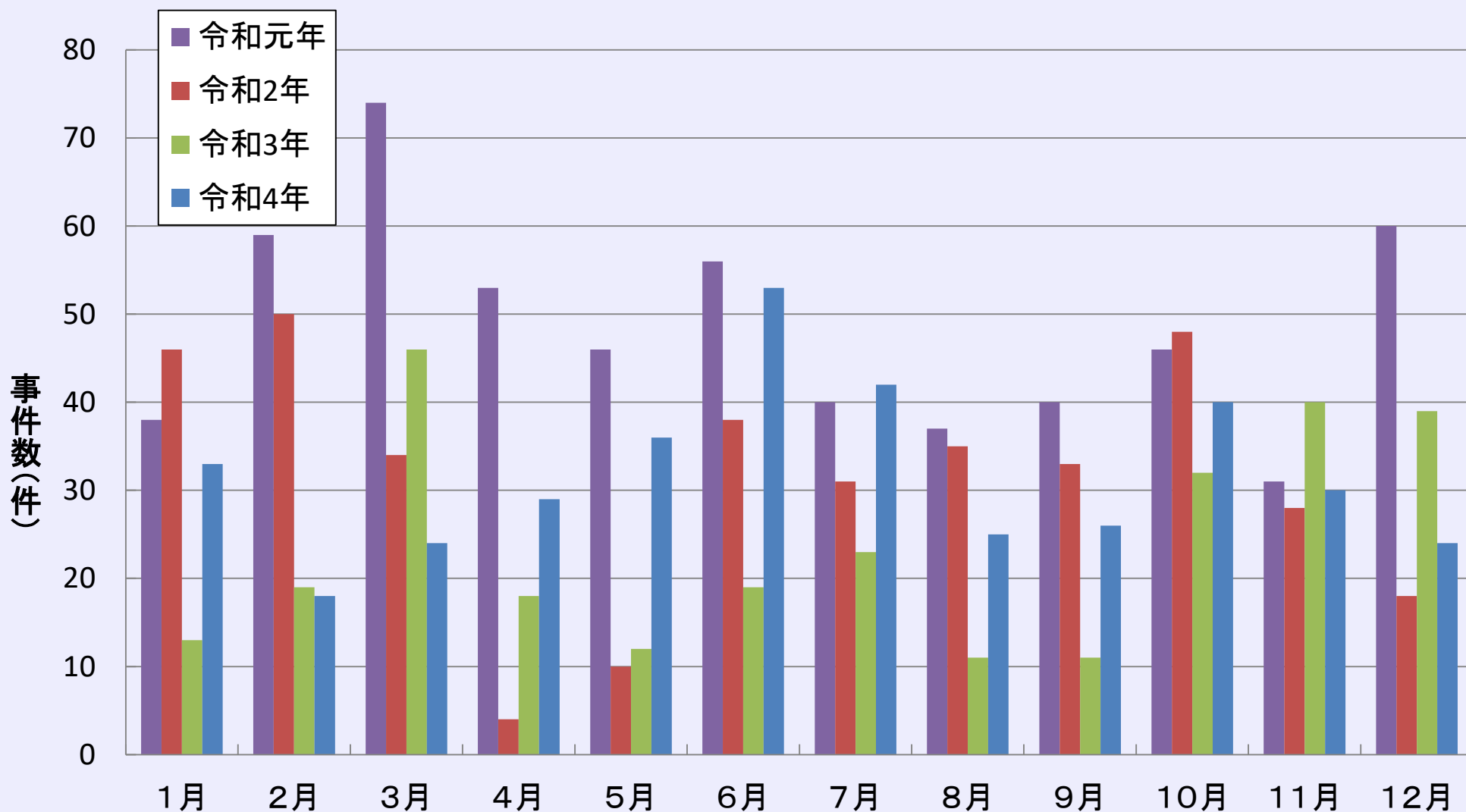


摂食場所を家庭とする食中毒事件の月別発生状況



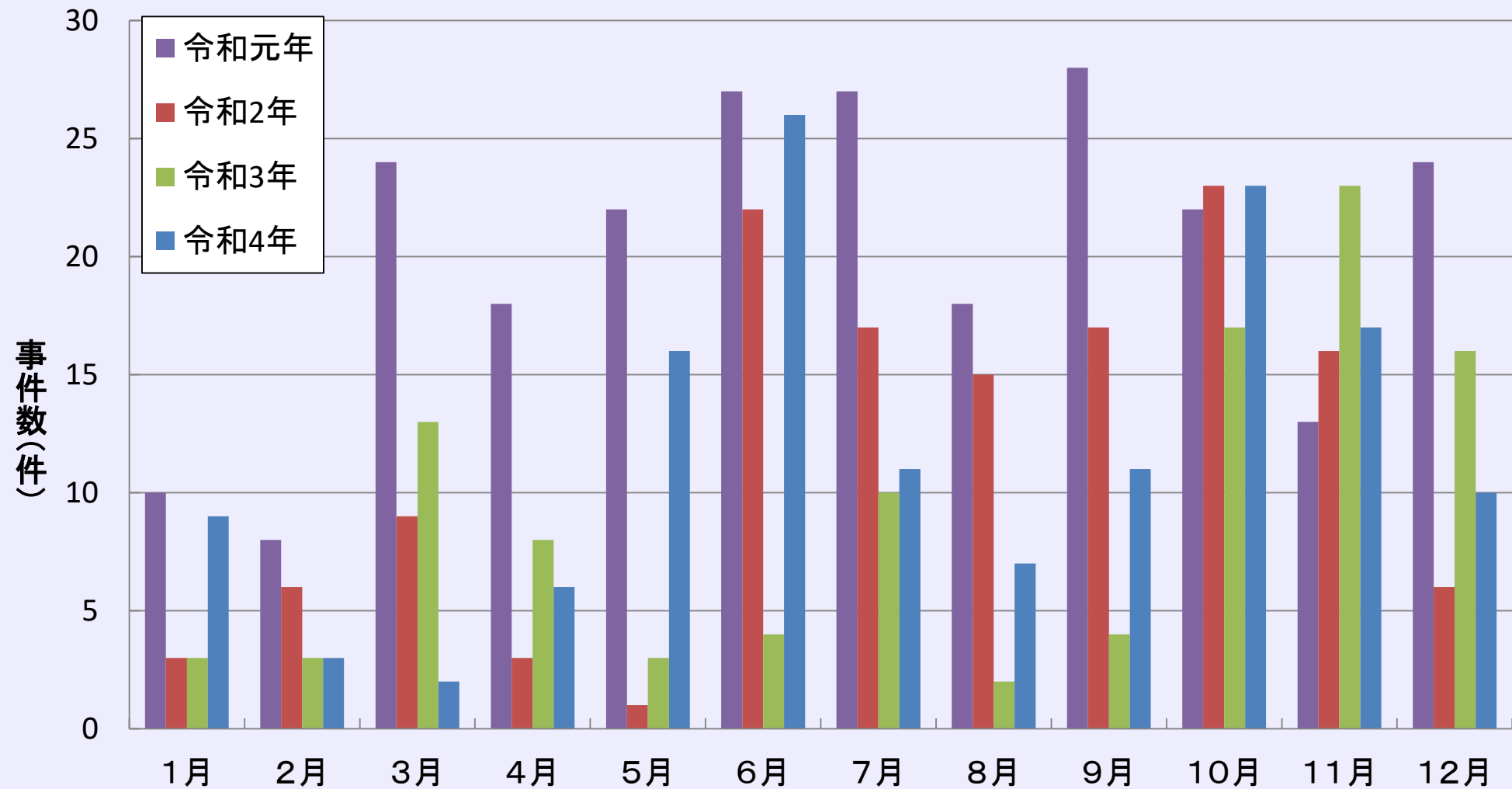
(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

原因施設を飲食店とする食中毒事件の月別発生状況



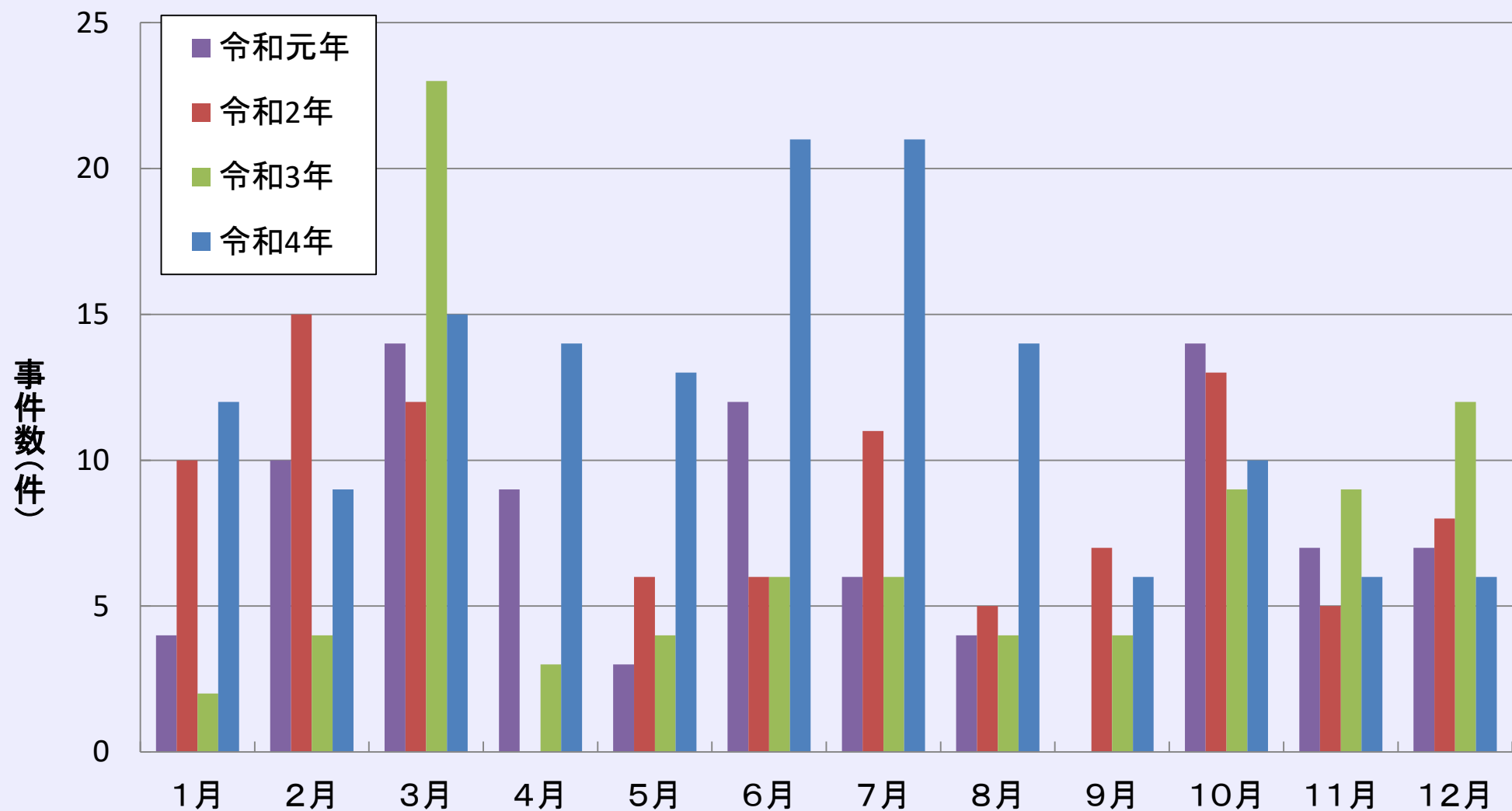
(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

原因施設(飲食店)のカンピロバクター食中毒事件の月別発生状況



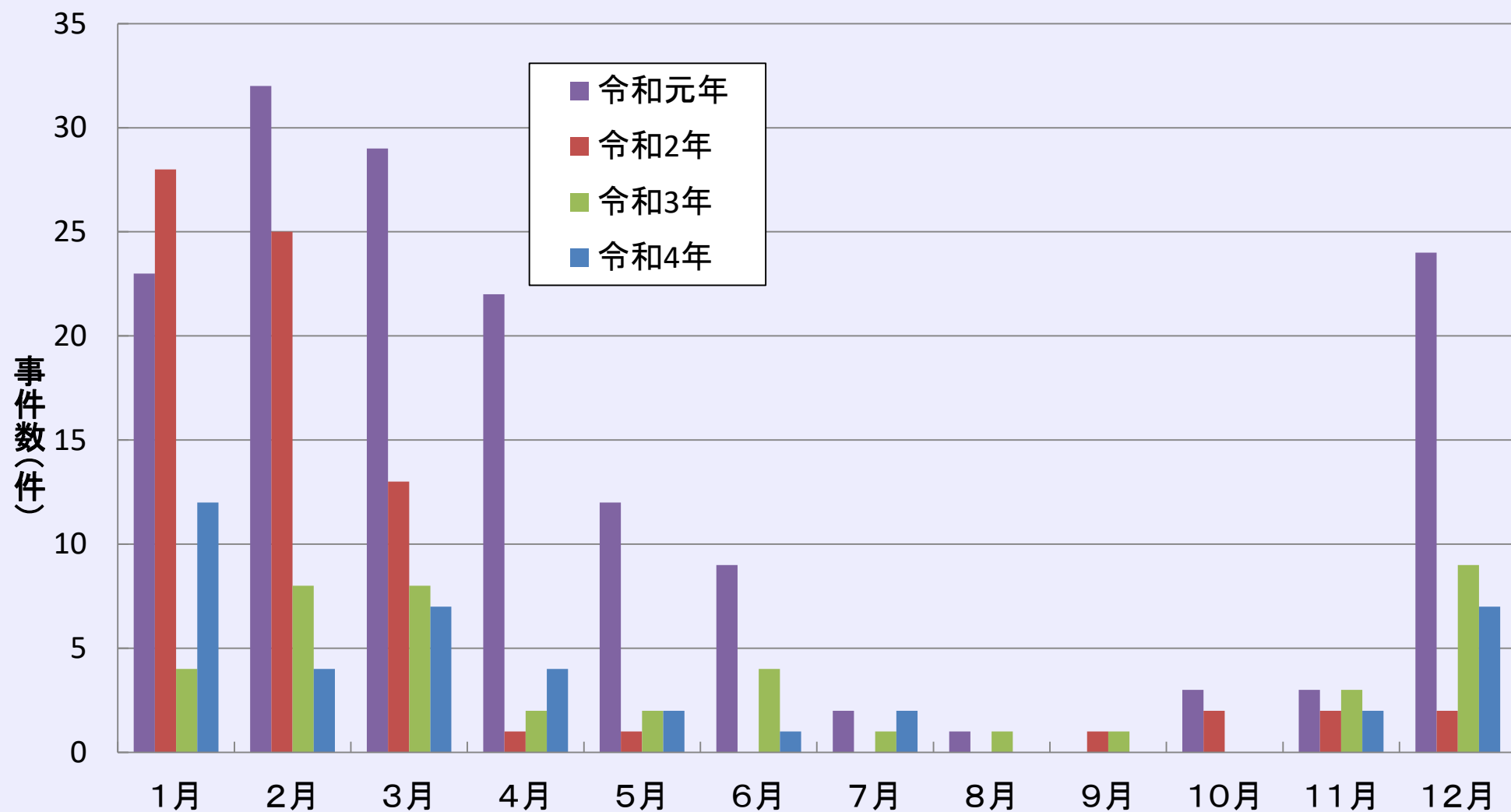
(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

原因施設(飲食店)のアニサキス食中毒事件の月別発生状況



(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

原因施設(飲食店)のノロウイルス食中毒事件の月別発生状況



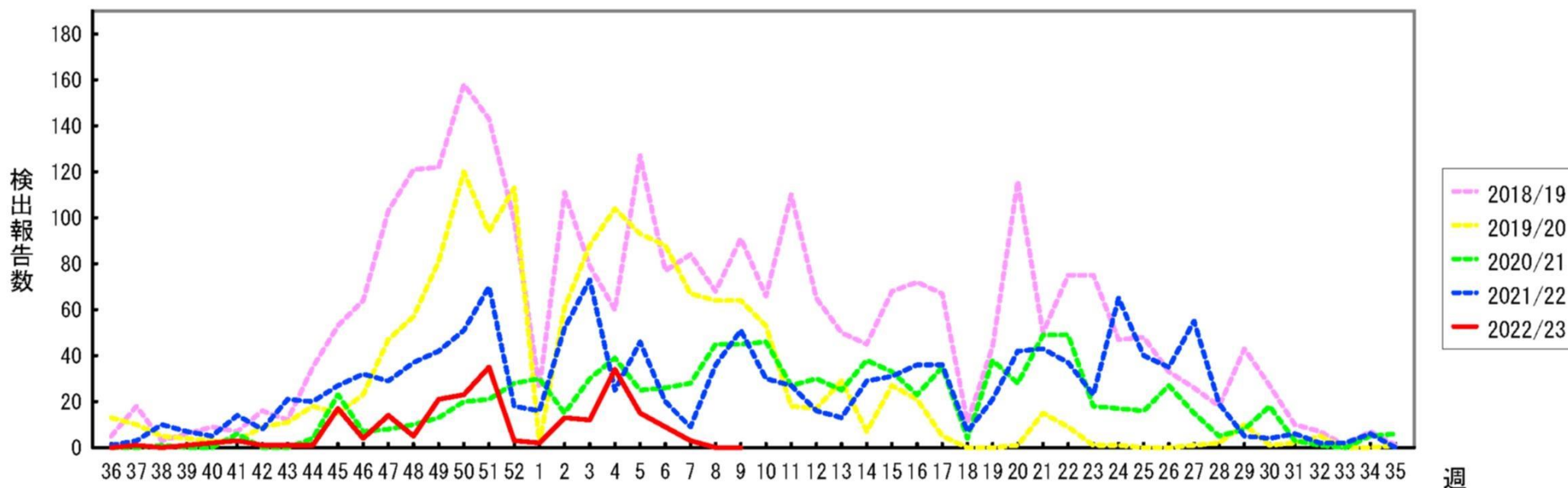
(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

週別SRSV（ノロウイルス、サポウイルス）検出報告数、過去4シーズンとの比較、2018/19～2022/23シーズン
（病原微生物検出情報：2023年3月3日 作成）

* 各都道府県市の地方衛生研究所等からの検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report



出典：国立感染症研究所ホームページ



原因施設が飲食店または仕出屋であり、摂食場所を家庭とする食中毒事件の年別発生比較

発生年	原因施設が飲食店または仕出屋 かつ摂食場所家庭の事件数(件)	総事件数(件)
令和元年	15件	1,061件
令和2年	24件	887件
令和3年	24件	717件
令和4年	27件	962件

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

